

第 21 回 FEL と High-Power Radiation 研究会

(平成 26 年度第 4 回量子ビーム科学研究施設研究会)

プログラム

2014 年 12 月 11 日(木)～12 日(金)

大阪大学産業科学研究所 管理棟 1 階 講堂

12 月 11 日(木)

12:30～ 受付開始

13:05 開会挨拶

【座長】 柏木 茂 (東北大学)

13:10～13:35 産研 THz-FEL の現状

川瀬 啓悟 大阪大学

13:35～14:00 LEBRA-FEL のマシントラブルと発振強度の推移

野上 杏子 日本大学

14:00～14:25 次世代アンジュレータ開発における超伝導技術のポテンシャル

紀井 俊輝 京都大学

14:25～14:50 超伝導電子銃の開発状況

許斐 太郎 分子科学研究所

14:50～15:10 休憩 (20 分間)

【座長】 加藤 政博 (分子科学研究所)

15:10～15:35 東北大学電子光理学研究センター t-ACTS における極短パルス電子ビーム生成

柏木 茂 東北大学

15:35～16:00 SACLAC の現状と今後

大竹 雄次 理化学研究所

16:00～16:25 半導体リソグラフィのための EUV-FEL の提案

羽島 良一 日本原子力研究開発機構

16:25～16:45 休憩 (20 分間)

【座長】 磯山 悟朗 (大阪大学)

16:45～17:45 《招待講演》 高強度 THz パルスを用いた物質制御と FEL 光による有機微結晶のアブレーション

永井 正也 大阪大学

18:00～20:00 懇親会 キッチン BISYOKU

12月12日(金)

【座長】	川瀬 啓悟 (大阪大学)
9:00～9:20	高速検出器を用いた阪大産研 THz-FEL の特性測定 船越 壮亮 大阪大学
9:20～9:40	干渉計と高速 THz 検出器を用いた FEL の特性測定 矢口 雅貴 大阪大学
9:40～10:00	フォトカソードRF電子銃用 27MHz ファイバーレーザー発振器の開発 堤 亮太 大阪大学
10:00～10:20	広いパワー発展領域における FEL 増幅率の高精度測定 藤本 将輝 大阪大学
10:20～10:40	休憩 (20 分間)

【座長】	羽島 良一 (日本原子力研究開発機構)
10:40～11:05	高強度テラヘルツ FEL の利用展開 入澤 明典 大阪大学
11:05～11:30	高強度コヒーレント遷移放射光源による吸収分光 奥田 修一 大阪府立大学
11:30～11:55	高分子薄膜の加熱溶融に伴う相変化の実時間検出 中嶋 隆 京都大学
11:55～12:20	LEBRA-FEL (420 nm～710 nm) の光刺激によるナメクジ視神経の電位変化 宍倉 文夫 日本大学
12:20～13:40	昼食 世話人会 (13:20～13:40 : 講堂)

【座長】	奥田 修一 (大阪府立大学)
13:40～14:05	東京理科大学赤外自由電子レーザー研究センターにおける光利用研究の現状 築山 光一 東京理科大学
14:05～14:30	狭帯域コヒーレントエッジ放射の研究 保坂 将人 名古屋大学
14:30～14:55	DC 電子ビームおよび超短パルス電子バンチによって駆動されるスミスパーセル FEL 浅川 誠 関西大学
14:55～15:20	シンクロトロン-チェレンコフ放射の発見とレーザーへの応用 山田 廣成 立命館大学
15:20	閉会挨拶

25 分講演は発表 20 分、質疑応答 5 分

20 分講演は発表 15 分、質疑応答 5 分